

地域社会のために、ひたむきに。  
次の100年のために、着実に。



# さはら 充 恭

発行所 〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織労組内

## 1) 関係団体各位との連携を深めました。

### 1. 5/8 自動車総連愛知地方協議会「代表者のつどい」に参加しました。

名工大の北川教授の防災講話では、**安価で簡単に設置できるインスタントハウスや段ボールハウス**が紹介されました。また、日本と同じく地震が多い**トルコやイタリアの避難所**では、必要最低限の生活物資を提供するのではなく、**日常を上回るサービスを提供する**との事でした。平等性の担保や自助、共助、公助を重んじるのが日本的な避難所運営ですが、もう少しメリハリや柔軟性が必要かもしれません。その他、**いそざき哲史参議院議員のビデオメッセージ**や、10月の**岡崎市議選候補予定者の紹介**がありました。



### 2. 5/11 連合愛知三河西地協「メーデーフェスタ」に出席しました。

恒例の**連合愛知三河西地協のメーデーフェスタの式典**に出席しました。会場は安城市のデンパークで、好天にも恵まれ、多くのご家族連れが来場されました。式典後は、**刈谷東中学校の生徒さんの見事な吹奏楽演奏**が披露されました。参加者の皆さんは、キッチンカーのグルメを食したり、ものづくり体験や輪投げ等のお子さん向けコーナーで、思い思いに楽しんでおられました。私も、久々にお会いできた方々と旧交を温める事ができました。



### 3. 5/17 連合愛知組織内議員連絡会に出席しました。

表題の会合に出席し、日頃お世話になっている関係各位と親交を深める事ができました。先日はUAゼンセンさんが、社会問題化しているカスハラ防止を大村知事に要請するなど、連合の構成労組各位は、様々な課題に向き合っておられます。組織内議員として、出来る限り課題解決のサポートをしていきたいと思ひます。



## 2) ★刈谷駅北口の乱横断対策実証実験の概要が決まりました。

さはらが問題提起してきた**刈谷駅北口の乱横断(横断歩道以外の場所を渡ったり、横断歩道の信号を無視して渡る行為)**について、刈谷市が解決策を募集した結果、**★NTT西日本が「AIによる危険行為検知&注意喚起」実証プロジェクトを実施**する事になりました。当該地点に**AIカメラ、スピーカー、ライト**を設置し、危険行動を検知すると**音声と光でアラートを発出し**、危険行為の抑制とドライバーへの**注意喚起**を図ります。抑止力となる事を願いつつ、今後の動向を注視してまいります。

横断歩道を渡りましょう!



### 3) ★皆様の声に基づき、市内をカイゼンしました。

#### 1. ★歩道の冠水対策(追加工事)をして頂きました。

昨夏、(株)ジェイテクト刈谷本社殿の自転車置き場前の冠水対策(歩道ブロックの敷き直し)をして頂きましたが、後日の短時間豪雨時に確認したところ、**冠水が若干残る傾向**にありました。

そこで追加工事として、**★雨水を落とすマス**を3か所増設して頂きました。近年の雨量の増加に伴う道路冠水は、大変悩ましい問題です。個別のお困り事に対応しつつ、**市の雨水対策のあり方**についても提言していきたいと思えます。



#### 2. ★各種の照明を修理して頂きました。

**★切れていた刈谷駅北口のトヨタレンタカー前の横断歩道照明1基、アピタ刈谷店西側アクアモールの街路灯3基を修理**して頂きました。照明の有無により、周辺の明るさは勿論、防犯力も全く異なってきます。

夜間のウォーキングを始めてかなりの年数が経ちますが、歩きながら施設や道路の様々な不具合を見つけってきました。今後も健康維持を兼ね、続けていきたいと思えます。



#### 3. ★電柱の根元の穴ぼこを直して頂きました。

ジェイテクト労組さんより、「**本社前の電柱の根元に穴が開いている。**」との連絡を頂きました。現地を確認すると、電柱の根元に陥没したような穴があいていました。

地中の状態によっては**電柱が倒壊する危険性**もあると感じ、市に対応を要請したところ、**★翌日には補修工事が完了**しました。

穴が開いた原因はよくわかりませんが、近年の豪雨が地中の土砂を流出させたのかもしれませんが。

引き続き、道路や歩道の様々なトラブルに対応してまいります。



### 4) 6月定例会の主な補正予算をご紹介します。

6/5に開会する6月定例会には、高校生世代の通院医療費無償化(下段)に係る予算が上程されています。地域間格差を生じさせない為、市費ではなく国及び県費で対応すべき事案と考えます。市が決断した背景や無償化にかかる経費(対象:約4,300人 経費:約1.2億円)の考え方を確認し、慎重に審議していきたいと思えます。

区分	事業名	事業概要	事業費(千円)
補正予算	物価高騰対応重点支援給付金支給事業	エネルギー、食料品等の価格高騰による低所得世帯等の負担軽減を図る為、低所得の対象1世帯あたり10万円、18歳以下の児童を扶養している場合は児童1人あたり5万円を加算し支給する。また、定額減税しきれないと見込まれる方には、所定の計算式に基づく給付金を支給する。	1,544,858
//	高校生世代の通院医療費助成準備事業	高校生世代に係る医療費負担の軽減を図るため、令和7年度から新たに通院医療費を助成対象とする為、システム改修と受給証等送付を行う。	14,062